

人工衛星から緯度経度を測位・登録
置場が一目でわかる。最先端の位置管理システム

イチ

位置シル

敷地に点在した資材の蔵置場所管理が大変！



経験と勘で置かれてる場所を探してるよ

毎日探しやすいように目印をつけているの…

誰が見ても分かる管理システムを開発！



1

測位・登録>> 次世代技術の導入

RFIDとGNSS（みちびき等）を活用し、
資材の位置（緯度・経度）を正確に記録・登録すること
で、手動での資材管理の手間を排除。



フォークリフトにGNSSアンテナを取り付けることによ
り、蔵置の際の位置ずれを最小限に抑えた。



登録時の様子

2

探す>> 誰でも分かるマップ表示

タブレット端末にピックアップする資材の位置を表示し、
作業者が直感的に必要な資材の場所を確認できる
仕組みをPythonで内作。

くふう点

ピンや色分けを利用、特に古い資材を強
調表示することで、資材のピックアップ効率と
在庫管理の正確性を向上！



3

作業効率の大幅向上

資材の位置が一目でわかるため、無駄な作業を排除、
新人も即戦力に。また、先入先出の実施で適正な
在庫管理ができるようになりました。

Before: 150min/日

After: 0min/日

削減工数150min/日
新人の即戦力化
在庫の健全化